

子ども読書活動推進のための活動目標 【令和8年度版】（案）



活動目標の趣旨

市では、更なる子どもの読書活動の定着を実現するため、平成 29 年に「第 3 次中野市子ども読書活動推進計画」（以下、「推進計画」という。）を策定しました。

活動目標は、前年度における推進計画の実施状況調査（以下、「アンケート調査」という。）で得られた結果に基づいて、子ども読書関係機関で重点的に取り組んでもらいたい施策を設定したものです。

子ども読書関係機関では活動目標を参考に、今年度の子どもの読書活動を推進していただきますようご協力をお願いします。

※アンケート調査は、中野市子ども読書活動推進連絡会議が令和 8 年 2～3 月に、市内の子ども読書関係機関に対して実施したものです。

活動目標の対象

活動目標の対象となる子ども読書関係機関は、下記のとおりです。

- ① 子育て支援センター・児童センター・放課後児童クラブ（P.2）
- ② 幼稚園・保育所・認定こども園（P.3）
- ③ 小・中学校（P.4）
- ④ 市立図書館（P.5）

中野市子ども読書活動推進連絡会議による推進計画の実施

中野市子ども読書活動推進連絡会議は、推進計画を効果的に進めるため、読書ボランティア、教育、保育、子育て支援及び図書館関係者、公募に応じた市民の合計 14 名の委員で組織されている会議です。

毎年度、推進計画がどのくらい達成されたか、子ども読書関係機関にアンケート調査を実施し、会議で調査結果に基づいて、成果や課題を検討・協議し、次年度に重点的に取り組んでもらいたい施策を活動目標として設定します。

実施状況調査結果と活動目標

① 子育て支援センター・児童センター・放課後児童クラブ（13 施設）

【アンケート結果】

質問項目	実施状況	
	実施	未実施
地域での読み聞かせの推進	12	1
家庭での子ども読書活動の推進	13	0
読み聞かせボランティア情報や読み聞かせイベント情報の発信	12	1
家庭での子どもの読書活動推進に向けた普及・啓発活動	13	0

- ・季節や行事、子どもたちの年齢に合ったものを読み聞かせした。
- ・インターナショナルスクールオブナガノ職員による英語の絵本の読み聞かせ会を実施した。
- ・読み聞かせ・イベント情報誌の掲示とチラシの配布を行い、家庭に向けて情報発信をした。

【令和7年度活動目標の実施状況】

(1) 地域での読み聞かせの推進

- ・長期休業の午前中に利用者全員に地域のボランティアの方による読み聞かせを実施した。
- ・支援員による読み聞かせや利用児童による読み聞かせを実施した。
- ・「どこでも図書館」を利用し、児童センター内で職員が読み聞かせを行った。

(2) 家庭での子どもの読書活動の推進に向けた普及・啓発活動

- ・家庭読書週間のお知らせや、おすすめの本の紹介のチラシを掲示した。
- ・クラブ便りや保護者の送迎時に読書を薦めたり、借りてきた本を支援員が読み聞かせをしたりした。
- ・市が作成したブックリストを参考に年齢にあった絵本の相談や紹介を行った。

【令和8年度の活動目標】

(1) 地域での読み聞かせの推進

読み聞かせボランティアや職員による読み聞かせや「どこでも図書館」等を通じて、おはなしや本に親しむことができる機会を作りましょう。

(2) 家庭での子どもの読書活動の推進に向けた普及・啓発活動

家庭で子どもが読書活動に取り組めるよう、おたよりなどで推薦図書やイベントについて紹介するなど、家庭での読書活動のための情報提供に努めましょう。

② 幼稚園・保育所・認定こども園（12園）

【アンケート結果】		
質問項目	実施状況	
	実施	未実施
おはなしの楽しさを知る機会の充実	10	2
家族への読み聞かせに関する情報の発信	12	0
読書スペースや蔵書の整備・充実	12	0
家庭への絵本の紹介や貸出	12	0
市立図書館との連携による子どもの読み聞かせ等の環境づくり	11	1
・各クラスで保育時間や午睡前、降園時等に絵本の読み聞かせを実施した。 ・読み聞かせ時の様子や絵本の紹介などを写真とコメントで掲示や配信した。 ・各学年の保育室に、自由遊びの中でも絵本を読めるよう、子どもたちの手に取りやすい場所に絵本を置いた。 ・クラスだよりによる、家庭への絵本の紹介を行った。 ・「どこでも図書館」を利用したり、市立図書館司書や読み聞かせボランティアの方に来ていただいたりして、絵本の読み聞かせを実施した。		
【令和7年度活動目標の実施状況】 (1) 家庭への絵本の紹介や貸出 ・おすすめの絵本や子どもたちの反応などを掲示および配信した。 ・季節や行事にちなんだ絵本を選び、絵本コーナーで紹介し、貸出しを行った。 ・感想や子どもの様子をカードに書き込んでもらい、今後に生かせるようにした。 ・新年度に月刊絵本の購入紹介を実施した。家庭で絵本を読む機会ができることで、より絵本が親しみやすいものになったように感じた。		

【令和8年度の活動目標】

(1) 家庭への絵本の紹介や貸出

家庭でも、子どもの手が届くところに常に本がある環境にするため、幼稚園や保育所、認定こども園にある絵本を分かりやすく紹介し、貸し出すことで、家族の方も気軽に本を手にとって親しめるような環境をつくりましょう。

③ 小・中学校（11校）

【アンケート結果】		
質問項目	実施状況	
	実施	未実施
「一斉読書」や「読書時間」による読書習慣の確立	11	0
学校図書館を利用した学習活動の充実	11	0
学校図書館の読書スペースや蔵書の計画的な整備	11	0
読書指導（読み聞かせやブックトーク等）の充実	11	0
「家庭読書週間」※を通した家庭での読書の推進	9	2
研修会の実施	10	1
• 全ての学校で一斉読書が実施されていた。 • 年度始めに図書館教育年間指導計画を職員会にて共有し、年間を通して学校図書館の利用を呼びかけた。 • 読書できる机と椅子の整備や、じゅうたんの上に座って読み聞かせを聞くことができるスペースを確保した。 • 司書教諭や学校司書でブックトークの実演をした。児童はそれを参考にして自分たちもブックトークを行った。		
【令和7年度活動目標の実施状況】		
(1) 「一斉読書」や「読書時間」による読書習慣の確立		
• 読書旬間の朝の時間に、「全校一斉読書」の時間を設けた。 • 生徒会で読書旬間を設け、電子黒板で本の紹介をするなど、読書に興味を持ってもらう工夫をした。		
(2) 「家庭読書週間」※を通した家庭での読書の推進		
• 今年度から年間を通して「うちどく（家庭読書）」の取組を始めた。 • 読書旬間中、専用の読書カードを配付し、全校で毎日、家庭読書を行った。		

【令和8年度の活動目標】

(1) 「一斉読書」や「読書時間」による読書習慣の確立

児童や生徒の読書習慣を定着させるため、「全校一斉読書」や「朝読書の時間」の継続実施に努めましょう。

(2) 「家庭読書週間」※を通した家庭での読書の推進

「家庭読書週間」や「読書旬間」の時期に合わせて、「うちどくの日」を設定するなど、家庭読書の必要性を理解してもらい、児童・生徒とその家族が家庭でも進んで読書をする意識を持てるように努めましょう。

※【家庭読書週間】 市では独自に、毎月23日を含む日曜日から土曜日までの1週間を、家族で読書活動に取り組んでもらうため「家庭読書週間」を実施しています。

④ 市立図書館

【アンケート結果】	
質問項目	実施状況
子どもの読書を支える人の育成や支援	実施
団体貸出の充実	実施
蔵書の充実	実施
子ども向けの読書スペースの充実・整備	実施
「おはなし会」や「読み聞かせ会」の開催及び支援	実施
関係機関や県立図書館との連携による子ども読書活動推進事業の展開	実施
子ども読書活動の広報・啓発活動	実施
活字による読書が困難な子どもへの支援	実施
「ブックスタート事業」による読み聞かせの推進	実施
・団体貸出　利用団体数：34 団体　　利用冊数：3,979 冊 ・「どこでも図書館」　廃校になった小学校の図書を希望する保育園や子育て支援センターへ貸し出した。　利用団体数：8 団体 ・令和7年度児童書購入冊数（全館）：1,003 冊 ・「りんごの棚」（みる、さわる、きく）いろいろなカタチで読書する資料を集めた棚を設置した。 ・0～3歳のおはなし会　　実施回数：49 回　　参加人数：490 人 ・図書館見学及び読み聞かせ、職場体験受入実施回数：13 回　　参加人数：313 人 ・絵本読み聞かせ出前事業（14 園）　　実施回数：52 回　　参加人数：3,808 人 ・ブックスタート事業 - ファーストブック（毎月1回）　　実施回数：12 回　　参加人数：189 人 - ファーストバースデーブック（毎月1回）　　実施回数：11 回　　参加人数：171 人 - セカンドブック　（毎月1回）　　実施回数：12 回　　参加人数：239 人 ・育児教室（8～10 か月児対象）　　実施回数：6 回　　参加人数：88 人	
【令和7年度活動目標の実施状況】	
(1) 「おはなし会」や「読み聞かせ会」の開催及び支援 ・図書館と子ども読書関係機関、読み聞かせボランティアが連携して、季節や年齢に合わせた「おはなし会」や「読み聞かせ会」を開催した。 ・見る、触る、聞くといった様々な形で読書する資料を集めた棚を設置するなど、読書活動に親しむための支援を行った。	

【令和8年度の活動目標】

(1) 蔵書の充実

子どもたちの調べ学習で活用する資料や読書のきっかけづくりとなる魅力的な児童書の購入・充実に努めましょう。

(2) 「おはなし会」や「読み聞かせ会」の開催及び支援

子ども読書関係機関で季節や年齢に合わせた「おはなし会」や「読み聞かせ会」を開催できるよう、図書館司書の派遣や読み聞かせボランティアへの支援などを行い、多くの子どもたちにおはなしや読書活動に興味を持ってもらうための機会を設けられるように努めましょう。

(3) 子ども読書活動の広報・啓発活動

「こどもとしゃかんまつり」の開催やブックリストの紹介コーナーを設けるなど、子どもや家族、市民が読書に親しめる機会を持てるよう広報・啓発活動に努めましょう。

子ども読書活動推進のための活動目標【令和8年度版】

発 行	令和8年6月
発 行 者	中野市子ども読書活動推進連絡会議
編 集 者	中野市教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習推進係 (中野市子ども読書活動推進連絡会議事務局)
電 話	0269-22-2111 (内線 423)
ファックス	0269-22-5901
Eメール	shogai@city.nakano.nagano.jp